

国営明石海峡公園神戸地区あいな里山公園は「里地里山文化公園」をコンセプトに、藍那地域の里地里山景観を保全再生し、都市近郊で誰もが気軽に里山を体験できる公園として、様々なプログラムを提供しています。

## 2月11日(月・祝) あいな里山☆おもしろ植物観察会と 七草粥のふるまいをします

春の七草「せり・なずな・ごぎょう（ハハコグサ）・はこべら（ハコベ）・ほとけのざ（コオニタビラコ）・すずな（カブ）・すずしろ（ダイコン）」。

あいな里山公園では春の七草すべてが生育しています。日本では昔から1月7日の「人日の節句」に七草粥を食べていました。春の七草は早春に生育し消化や滋養によいとされる若菜が中心のため、新年を迎えてすぐに自然界から新しい生命をいただくことで、無病息災を祈ったと言われていました。

今年の旧暦では、2月5日が正月、2月11日が人日の節句になりますので、みんなで七草ばやしを歌いながら、あいな里山公園産のお米からグツグツ炊いた手作りの七草粥を試食します。

また、10時30分から12時30分まで名物講師“三宅慎也氏”による植物観察会も行います。植物観察会に参加いただいた方は、観察会終了後に七草粥をふるまわせていただきます。ぜひご参加ください。

### 七草粥のふるまい

日時：2月11日（月・祝）11:00～（無くなり次第終了） 場所：白拍子のにわ 人数：先着100名

### あいな里山☆おもしろ植物観察会

日時：2月11日（月・祝）10:30～12:30（10:00～長屋門前にて申込確認）  
参加費：200円/名（終了後に七草粥のふるまいつき） 定員：先着25名

